



ふれあい



No.150

怖いのは 危険箇所より あなたの油断
焦るな 急ぐな 無理するな

総会特集号



総会のようす

自主

自立

公益社団法人

共働

共助

伊達市シルバー人材センター

伊達市山下町146-8 TEL23-6448・FAX25-6960

大滝地区連絡所

伊達市大滝区本郷町84-1(大滝基幹集落センター) TEL68-6771・FAX68-6761



令和5年度定時総会理事長挨拶



理事長 長橋 敏和

令和5年度定時総会の開催に際し、
一言ご挨拶申し上げます。

日頃より当シルバーの運営に対し、
伊達市をはじめ各関係機関には格別のご理解とご支
援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年ロシアのウクライナ侵攻が始まってから1年
を経過しましたが全世界が望む停戦が未だに見えて
きません。その結果エネルギーや食糧の安定供給が
なされず困難な状況となっており、加えて追い打ち
をかけるように円安傾向が輸入に大きな負担となり
物価高騰を招いております。

今のところ新型コロナウイルスの影響は、ワクチ
ン接種や防御対策が効果を発揮し、感染者数は徐々
に減少傾向を示しておりますが完全に終息していな
いのが現状です。

このような社会、経済不安の中で高年齢者の取り
巻く状況を見ると、国は「高年齢者等の雇用の安定
等に関する法律」で企業に65歳まで雇用するよう義
務付けております。さらに令和3年4月1日から70歳
までを対象として「定年制の廃止」や「定年の引上
げ」という雇用措置を講じるよう努めることを義務
付けています。国は生涯現役社会の実現に向けた取
り組みの結果、65歳以上の就業者が新型コロナウイ
ルス感染拡大による雇用不安や年金だけでは生活が
厳しい状況の中で働くことを選択する高年齢者は増
えているのが現実です。

当シルバーの令和4年度における60歳から69歳
の入会者数を見ると、入会者の総数26名中16名で、
令和5年3月31日現在の登録会員数は合計28名とな
っており、合計登録会員数273名のうち10.26%を占
めております。60代の入会者が厳しい状態は就業に
多くの影響を与える傾向となっております。

令和5年度事業目標は、会員数が321人以上、契約
金額が160,296千円を掲げておりますが、前年度予
算と比較してもかなりの減となっております。

また今年度からインボイス制度が導入されること
により今後どの程度の負担が発生するのか運営に大
きな不安を抱えております。

今後事業目標を達成するには、会員の拡大と新規
就業先の開拓は絶対必要なためシルバー全体で課
題に取り組んで参ります。

令和5年度定時総会に寄せて



伊達市長 堀井 敬太

本日、公益社団法人伊達市シルバ
一人材センターの令和5年度定時総
会が開催されますことに、心よりお
祝い申し上げます。

また、平素より伊達市の行政運営に格別のご理解
とご協力をいただいていることに深く感謝申
上げます。

さて、世界中で猛威を振るった新型コロナウイル
ス感染症は、本年5月8日から5類感染症に移行とな
り、コロナ禍前の日常生活に戻りつつあると感じて
おります。しかしながら、少子高齢化は加速度的に進
行しており、今後の社会における労働力を維持して
いくためには、働く意欲のある高齢者がその能力を
発揮し、生涯現役として活躍できる環境整備が必要
となります。

そのような中、高齢社会に対応する中核的な組織
としてシルバー人材センターの担う役割は一層重要
なものとなっており、積極的な事業の負託により会
員の皆様に広く就業機会を提供し、会員相互の交流
や社会貢献を目的とした事業を実施するなど、高年
齢者の社会参加の推進と「生きがい」の創造に大き
く貢献していただいております。

貴センターにおかれましては、今後もこれまで培
ってきた実績と会員皆様の豊かな経験や知識・技能
を活かし、活力ある地域づくりにお力添えを賜りたい
と存じます。

最後になりましたが、貴センターのますますのご発
展をご祈念申し上げますとともに、役員並びに会員
の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、
お祝いの言葉とさせていただきます。





北海道議会議員 高田 真次



伊達市議会議長 辻浦 義浩



室蘭公共職業安定所所長 村上 隆一



新役員のメンバー

令和5年度定時総会に寄せて

北海道シルバー人材センター連合会

会長 下村 英敏

伊達市シルバー人材センターの令和5年度定時総会の開催にあたり、北海道シルバー人材センター連合会会長として心よりお祝い申し上げます。

近年、シルバー人材センターを取り巻く環境は、めまぐるしく変化しておりますが、とりわけ3年余にわたるコロナ禍による社会、経済、生活への影響は非常に大きく、シルバー事業につきましても、会員確保や就業機会確保をはじめ、取組全般にわたって困難な状況が今なお続いております。

また、10月からは消費税のインボイス制度の運用が始まりますので、私どもにとって、まさしく正念場を迎えようとしております。

このような中にあっても、貴センターにおかれましては、シルバー事業における基本理念であります「自主・自立・共働・共助」のもと、役職員、会員が一丸となってシルバー事業を推進するための着実な努力を日々重ねられておりますことに深甚なる敬意を表します。

高齢化が急速に進展して行く中で、働く意欲のある高齢者が、長年培ってきた知識や経験を活かし年齢にかかわりなく活躍できる「生涯現役社会」の実現の重要性が高まっております。

具体的には、生産年齢人口が減少する中で人手不足分野を中心に高齢者の労働力が必要とされており、また、「福祉・家事援助サービス事業」、「介護予防・日常生活支援総合事業」、「放課後児童クラブにおける育児支援」など現役世代を支援する分野においても高齢者の労働力、特に女性会員の活用が求められています。

新型コロナ感染症は5月8日から感染症法上の位置づけが変わり、社会、経済活動の活性化の動きが強まることが見込まれる中、就業を通じて高齢者福祉の増進に寄与するシルバー人材センターの役割と期待はますます大きくなっていくものと認識しておりますが、その期待に応えていくために、当連合会といたしましては、貴センターとの連携を密接に図りながら、シルバー事業を積極的に推進しつつ、現下の難局を乗り越えてまいりたいと考えております。

結びにあたり、貴センターの益々のご発展と、ご参会の皆様の一層のご活躍、ご健勝を心からご祈念申し上げ、祝辞いたします。

令和5年度 表彰会員

25年会員



7地区 山本 京子



20年会員



4地区 小原 和夫



6地区 佐藤 弘



7地区 菅原 博



13地区 石神 春夫

15年会員



10地区 佐藤 進



3地区 堀 幸子



2地区 工藤 義男



8地区 小坂 喜一



7地区 内田コシ子



6地区 小林 春雄



2地区 太田千枝子



13地区 菅原 一政



6地区 清野 芳子



8地区 今野 忠夫



10年会員



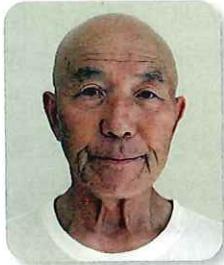
4地区 中村 武志



4地区 尾上 公敏



1地区 水戸不二雄



10地区 高橋 審吉



4地区 栗津 勉



7地区 坂本 良治



5地区 佐藤 静夫



7地区 成田優喜子



1地区 菅原 壽雄



1地区 地徳 義勝



4地区 篠原 幸子



新役員ごあいさつ

就任にあたって

常務理事 大和田 一樹

伊達市シルバー人材センターの皆さま、この度の定時総会にて常務理事に就任いたしました大和田一樹と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、ご存じのとおり、我が国では少子高齢化が急速に進行し、超高齢社会に移行するとともに、2025年には団塊の世代の方たちが75歳以上の後期高齢者となります。

このような中、シルバー人材センターには高齢者の皆さまが働くことを通して生きがいを得、地域に貢献することを目的とした各種事業に取り組むことが期待されるものと考えております。

社会が変革する中、高齢者が活躍できる生涯現役社会の実現に向け、私も微力ではございますが尽力してまいり所存でございますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

理事 本波 敏勝

この度、シルバー人材センター組織の一員として参加することとなりました。

当シルバー会員として13年目になりますが、顧客ニーズに対応したく、又会員の高齢化に伴い要望・要求のアジャストも必要な時の流れを感じています。

私ごと過去就業についてた多種多様な仕事をさせていただきました。その経験を生かし現場から生の情報を伝え事務局職員さんの目に見えない大変な苦労をソフトにし、計画、次につながるお手伝いできないものかと考えております。今後もよろしくお願ひ申し上げます。

理事 田中 忠雄

この度、理事に選任いただきましたが、入会して年月も浅く責任の重さにとまどっています。

現在、私の仕事は50年以上会社勤めをして来たのとはまったく違う昭和新山駐車場の料金徴収をしています。最初はお客様の対応、お金の計算で四苦八苦していましたが、良き先輩達に指導をいただき今は楽しく仕事をさせてもらっています。でも、最近外国人が多く出来ない英語で苦慮しています。

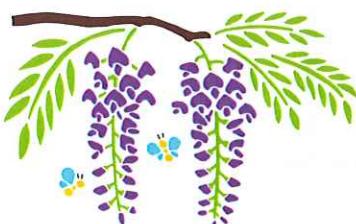
今後、経験は浅いのですが、皆様のお役に立てるよう努力して参りますので、ご指導、ご協力宜しくお願い致します。

理事 小川 市雄

何が苦手って、人と接する事、高い所。「これでよくシルバーで働くね」と身近な人に言われ反論するかの如く「それを克服する為」と言った。案の定途中一度辞めた。お客様数件から「来てくれないか」と声が掛かったが断った。再度加入はその1年後でした。「苦手克服」を懲りもせず、また自分に誓った。

昨年、初めて秋の「会員趣味の作品展」に自分の趣味を展示させて頂いた。当日は同館内で『美術協会』『盆栽展』と相当な作品が隣部屋で並び「すごい」と感じたが、シルバーのそれは違う意味での「身近な趣味」の作品展だ。

会員は一所懸命動いていた。「作品」をもっと多く出してもらっても良いのかなと感じた。「シルバー人材センター」の会員が減少してきている昨今。せっかく理事になったんだから一期だけ人見知りだが前向きな言動でセンターへ協力出来たらなア~と…。欲張り過ぎか。「孫の為」と同時にもう少しムチを打ちます。よろしくお願ひ致します。



理事 成田優喜子

今年の桜は我慢の日々を讃える様に見事に咲いて春らんまんですね。誰かが言いました。人生には上り坂、下り坂、そしてまさかの坂があると。

とかく下り坂は役割を終えて何かしら暗い気持ちになりますが、上って来た自分の足跡を今度はゆっくりと味わいながら、良くやったね!と褒めながら静かに穏やかに下ればいいと。こんな言葉を思い出しながら、そうだ!下りながら今まで見えなかつた景色にも出会えたら、こんな嬉しい事はない…。そんな思いで理事と言う大役をお受けしました。

教育? (今日、行く所がある)、教養? (今日も用事がある) の日々を目ざして喜びや楽しみの輪の中にいられたら幸いです。

皆様の力を借りながら、未熟ですが頑張りたいと思いますのでよろしくお願ひ致します。

理事 佐 藤 誠

この度、理事に選任いただきました。

現在私は、伊達市文化協会事務局長を務めておりますが、いろいろな展示会や演奏会などの会場設営、駐車場整理などをシルバー人材センターに委託することが多いです。

私も、シルバー人材センターに会員登録し、業務を行うようになりました。そのような縁で、理事の仕事をお引き受けすることといたしました。

微力ですが、伊達市シルバー人材センターの事業発展のため一所懸命務めさせていただきますのでよろしくお願ひ申し上げます。

理事 石 沢 文 英

この度、理事に就任する事になりました。

微力ではございますが、今までの経験した事を、シルバーの事業に役に立てればと思います。

宜しくお願ひ致します。

監事 森 田 克 博

この度、監事に選任いただきました。

私は、昨年6月に入会したばかりで日が浅いので、私が良いのだろうかと思いながらもお引き受けすることになりました。

どうぞよろしくお願ひいたします。

医療の進歩や生活の豊かさにより、今や人生100年時代と盛んに言われております。しかし、私たち高齢者は体力の衰えや記憶力の低下など病気や経済的な不安を常に抱えております。

このようななかで、自宅に閉じこもることなく、適度の仕事や行事を通して皆さんと触れ合えることは精神衛生上とても良いことだと思っております。

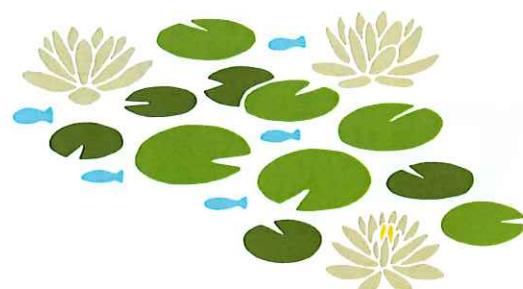
働く緊張感や社会の一員としてまだ誰かの役に立てる喜びが脳を活性化し、いただいたお金で毎日の生活がほっこりと充実していく…。そんな機会を与えていただいているシルバー人材センターに感謝しております。

監事 松 本 達 夫

この度、監事の役割を仰せつかりました。何分初めての事で、戸惑っておりますが、自分の経験を生かして、一生懸命努めたいと思います。

私は、市役所OBとして現在、行政書士をやっており、その他、自治会、地区社協、介護予防グループの健康会、花壇愛好会などの役員をやっております。

これらの経験を生かして、シルバー人材センターの発展に多少なりとも、貢献できればと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。



会員の広場

安全作業心得十箇条

- 1 作業は、安全第一を心がけ、急いだりあわてたりしないこと。
- 2 器具類は、使用する前に必ず点検すること。
- 3 作業前には、軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。
- 4 加齢等による機能低下を十分認識し、無理をしないこと。
- 5 服装・履物は、作業に合った動き易いものにすること。
- 6 作業現場では、いつも整理整頓を心がけること。
- 7 仕事が終わって帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気をつけること。
- 8 日々常に健康に注意をし、優良な状態で就業すること。
- 9 共同作業では、合図、連絡を正確に行うこと。
- 10 仕事の前日は、十分睡眠をとるように心がけること。



4月5日 安全大会

150号

新型コロナ感染もほぼ落ち着きつつあり、日常の生活が平常に戻って来ている様に思います。満開の桜と共に笑顔咲く好時期、新役員の体制も整い、「心機一転」「ふれあい」150号をお届け出来ること、感慨深く思います。(ス)

編

鳥インフルエンザの影響が未だ収まらず、物価の優等生である卵が陳列棚にない時が多く、皆さん不自由を感じていませんか。いつでもあって、当たり前に買える。そんな状況が一変しました。もう少しの我慢が必要の様です。日本は豊かな作物、たくさんの食品に溢れて感謝ですね。不自由な中で改めてそんな事を感じました。(ナ)

編

今年の春は、寒かったり暖かったり、寒暖差が大きく、皆様体調をくずしていませんか? 10度以上差がありますと、体が驚いているように思います。体調管理に気を付けて、仕事にサークル活動等、シルバー世代を皆さんと一緒に楽しみましょう!! (力)

後

「人生100年時代」いつまでも健康でいられるためには、自身の生活環境の中で目的意識をもって、「無駄な毎日を過ごさないようにする!」ということを心がけています。(木)

記

菅原 保生、鈴木 紀子、加藤 美恵子、名須川智恵子、佐藤 久美子